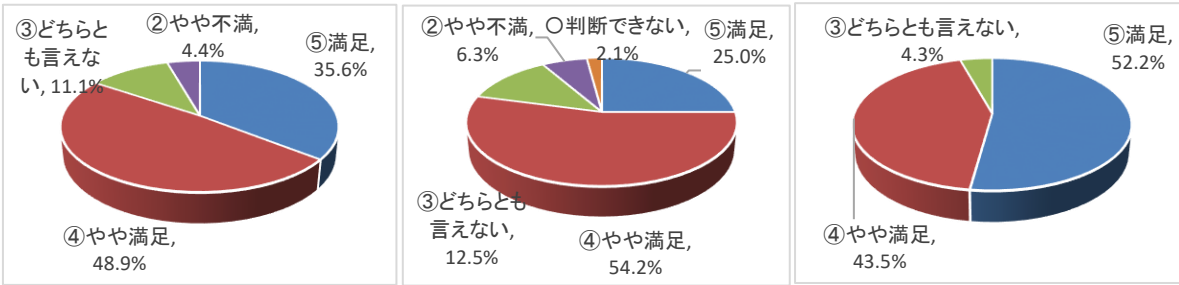


第14回
中野サンプラザ

第13回
中野サンプラザ

第12回
早稲田大学理工学部

1. シンポジウムの満足度



満足の数が昨年よりも増加している。これは、昨年と同じ会場での運用になったことで、予期せぬトラブルも少なく、また参加者も勝手がわかっていて、昨年よりも動きやすかったという点と、発表数は減少したものの、内容面で幅広い分野からの事例が聞けた点などで、満足感が増したものと推察される。

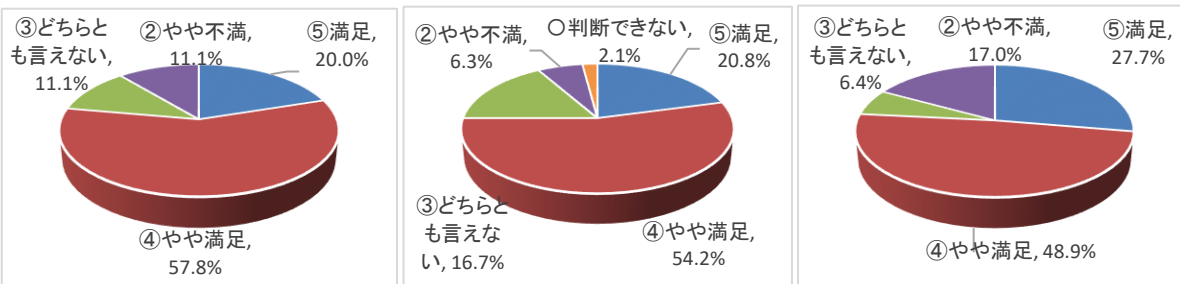
[満足]

- 1)TRIZ初心者にもわかるチュートリアルがあった。幅広い年齢層であったため、いろんな意見がきけた。
- 2)実例が多い。発表資料が配布されるため。
- 3)いくつかのテーマで新しいTRIZのツール化の可能性の発明がありました。
- 4)多くの人のつながりが出来た。
- 5)技術進化や特許の活用法で、いいヒントをもらえました。
- 6)基調講演が素晴らしかった。

[不満]

- 1)参加者の活気が少し少なかったと思う。
- 2)上級者向けの内容は理解が難しかったので、初心者or上級者などプログラムに表示があってもいいかも。
- 3)参加費が高い。
- 4)発表数と参加者が右下がり傾向。

2. プログラムの満足度



全体的な傾向は例年と同じである。プログラム全体としては満足のいく内容だったようだ。内容的に幅広いものであったために、意見についても多様な意見が見られた。ポスターセッションに課題があったようである。

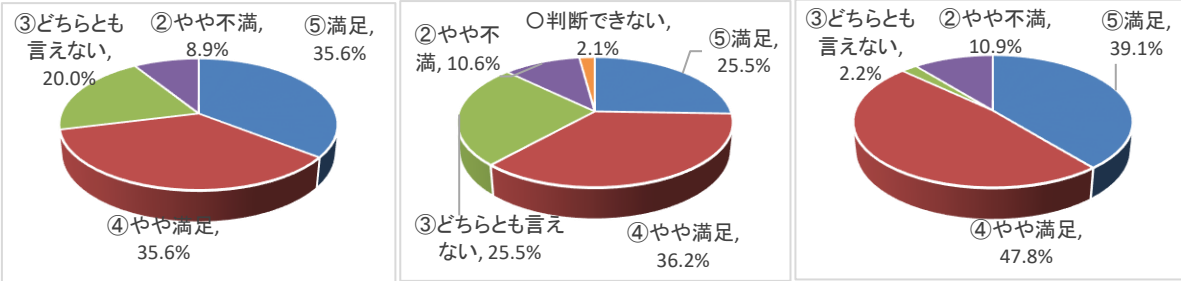
[満足]

- 1)さまざまな企業のとりくみについて発表があること。
- 2)発表テーマの中身が洗練化されていたように思います。
- 3)どちらかというと、実践的な内容が聞きたかったので、今回は実例を交えた発表が多く、満足できました。
- 4)チュートリアルなど、初心者も参加しやすい様式。セミナーの数を増やすとより初心者が参加しやすい。
- 5)QA含めて発表時間に余裕が出来た。発表内容が深い所まで触れられている感じがした。
- 6)適切な分量だと思いました。

[不満]

- 1)やはり発表数が少なくなったことが残念。
- 2)ポスターは同時発表をやめて欲しい。昨年のパターンにすべき。
- 3)ポスターセッションの内容が冗長で質疑の時間がなかった。立ったままで年寄りには体にも負担だった。

3.運営



満足、やや満足を足した数が増えているが、これは昨年と同じ会場で実施したために、運営側も、参加者側も勝手がわかっていたために、全体的にトラブルも少なかったことがその要因ではないかと推察される。

[満足]

- 1) 去年と同じ会場のためか、それといった障害はなかった。ただし、B会場の初日に会場アシスタントがいなく、司会者一人で忙しそうだった。
- 2) 2日はやはり参加しやすいのでGoodです。
- 3) 時間通りの円滑な進行であったと思います。
- 4) 都心、駅近であること。

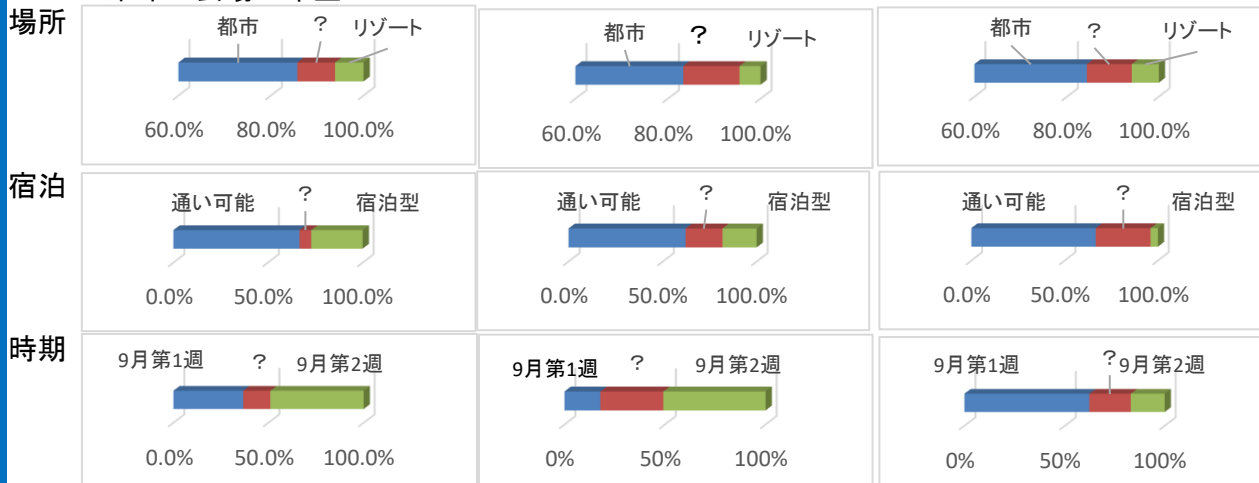
[不満]

- 1) エアコン寒すぎ防止が欲しい。
- 2) 予稿集にコード(Jxx)〇〇って欲しい
- 3) 参加人数に対して席が多いと思いましたA会場の机の列を減らすなど行うと良かったと思います。
- 4) ワイヤレスマイクの接続がうまくいかなかった。お昼休みが短かった。
- 5) 初日、室温が低すぎた。英文表示はどこにするのかを事前に提示してほしい。
- 6) 初回参加者にはUSBで詳しいレジメが見られること等わからない点があった。

4.ご意見

- 1) 2019年は良いが2020年はオリンピック、パラリンピックがあるので、大幅に時期をずらす。
- 2) HP等からの情報開示を進めて、新しい参加者につなげたいですね。
- 3) クローズに会員同士でTRIZで問題解決に取り組むというのはいかがでしょうか？(難しいですね……)。
- 4) コンセントが少ない。
- 5) シンポジウムの参加者が増えない件、TRIZを使っている人達の交流会の感がする。TRIZを知らなくても役に立つ発表、後援で人集め検討しては。
- 6) TRIZ初心者を対象に設定している1日目午前中のチュートリアルはTRIZの基本をきちんと伝えるべきと考えます→毎回同じコンテンツがよい。
- 7) 本シンポジウムは少し学会の発表の様に質を高める様になると一層良くなると感じました。

5.来年の会場の希望



当日はお忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。頂きましたご意見につきましては、真摯に受け止め、よりよいシンポジウムが開催できる様、努力して参ります。